

天井埋込形 換気扇 工事説明書

用途	浴室・トイレ・洗面所・居室・事務所・店舗用 (別売の組み合わせルーバーにより用途が限定される場合があります。)	
タイプ	ルーバー同梱タイプ	ルーバー別売タイプ
品番	FY-27C7 *FY-27CK7 FY-32C7 *FY-32CK7 *FY-32CG7	FY-27J7 *FY-27JK7 FY-32J7 *FY-32JK7 *FY-32JG7

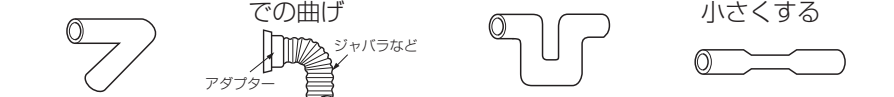
※は風量切り換え付きです

この工事説明書に記載されていない方法で施工され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。

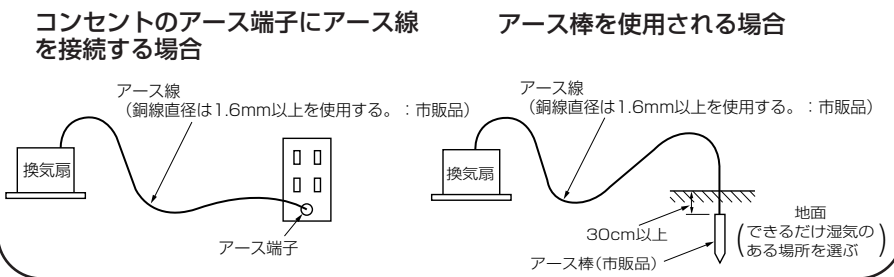
お願い

- 高温になる場所(周囲温度40℃以上)には取り付けしないでください。製品の変形やモーターの寿命を縮めます。
- 傾斜のある天井面には取り付けしないでください。シャッター開閉不良や結露水逆流の原因となります。
- 給気口を設けてください。効果的な換気できません。
- 台所など、油煙の発生する場所や有機溶剤がかかる場所には取り付けしないでください。(ABS樹脂製ルーバーをご使用)の場合、部品の破損の原因となります。
- 温泉や殺菌用塩素を使用する公衆浴場などには取り付けしないでください。故障の原因となります。
- 点検口を設けてください。保守点検が容易になります。

- 次のような配管工事はしないでください。風量低下の原因となります。
(1) 極端な曲げ (2) 吐出口すぐそばでの曲げ (3) 多数回の曲げ (4) 接続ダクト径を小さくする



- アース工事をやる場合は次のいずれかの方法でおこなってください。他の方法でおこなうと設置が十分でない場合があります。



安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

- 仕様変更・改造は絶対にしない
- D種接地工事をおこなう



火災・感電・けがの原因となります。



故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

分解禁止

- 交流100ボルト以外で使わない

アース線接続

- 内釜式風呂を設置した浴室に取り付けない



火災・感電の原因となります。



排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。

禁止

- メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造造営物に金属製ダクトを貫通する場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と接触しないように取り付ける



漏電した場合、火災の原因となります。

注意

- 炎があたるおそれのある場所には取り付けない



プラスチック部品が変形したり、着火して火災となるおそれがあります。

- 本体は、十分強度のあるところにしっかり取り付け、強度不足の場合には補強する



落下により、けがをするおそれがあります。

- 浴室内に電源スイッチを設けない



湿気により、感電することがあります。

- 部品は確実に取り付ける



落下により、けがをするおそれがあります。

禁止

- 配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、必ず電気工事が確実におこなう



誤った配線工事は、漏電、感電や火災のおそれがあります。

- 本体は指定の方法で確実に取り付ける



落下により、けがをするおそれがあります。

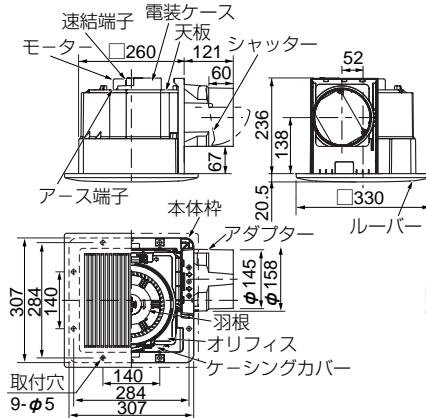
各部の名前と寸法

この製品専用の付属品あるいは指定のもの(別売品)以外は使用しないでください。

単位: mm

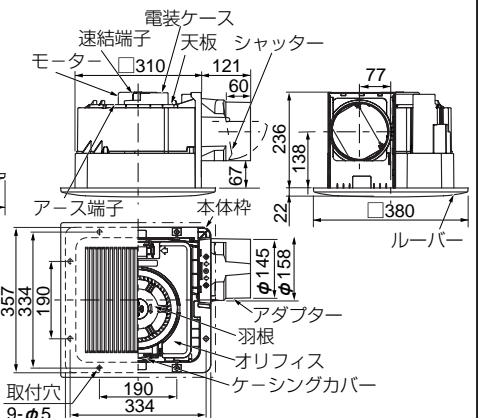
■FY-27タイプ

イラストはFY-27C7を示します。



■FY-32タイプ

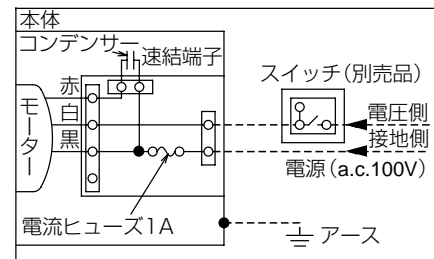
イラストはFY-32C7を示します。



■結線図

風量切り換え無しタイプ

(FY-27C7, FY-27J7)
(FY-32C7, FY-32J7)



- スイッチを使用する場合、FY-SV06W、FY-SV06WC(別売品)をご使用ください。

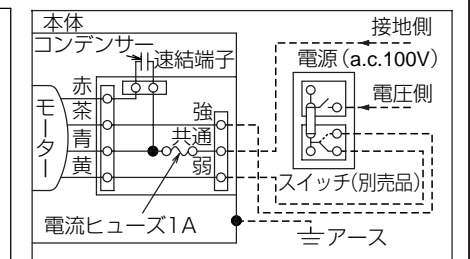
- スイッチは換気扇本体が確認できる位置に設置してください。お手入れ作業中に換気扇が見えない場所から第三者がスイッチを入れると、けがをするおそれがあります。

- 付属品 末尾の数字は数量をあらわします。

タッピンねじ	5
(アダプター、本体枠固定用)	
取扱説明書	1
(必ずお客様にお渡しください)	

風量切り換え付きタイプ

(FY-27CK7, FY-27JK7)
(FY-32CK7, FY-32JK7)
(FY-32CG7, FY-32JG7)



- スイッチを使用する場合、FY-SV11W、FY-SV11WC(別売品)をご使用ください。

- スイッチは換気扇本体が確認できる位置に設置してください。お手入れ作業中に換気扇が見えない場所から第三者がスイッチを入れると、けがをするおそれがあります。

- 接続ダクト(市販品)

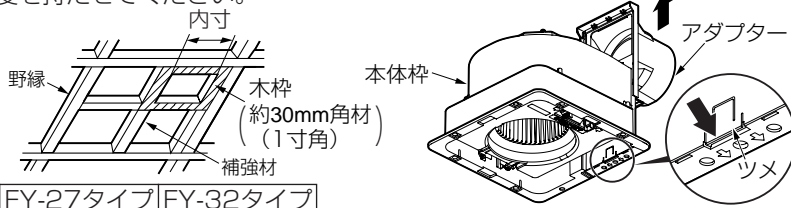
呼び径	種類
φ150 (6番)	塩化ビニル管(VU・VP)
	アルミフレキダクト
	ステンレス鋼管

施工方法 以下の手順にしたがって施工してください。

取り付けかた イラストはFY-32C7を示します。

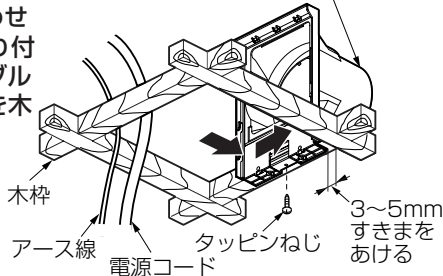
1-a 本体枠の取り付けと電源の接続（野縁利用の場合）

- 木枠を作り、野縁に取り付ける。
■木枠には補強材を設けるなど十分に強度を持たせてください。
- ツメを矢印の方向に押しながら、アダプターを本体枠からはずす。



	FY-27タイプ	FY-32タイプ
内寸	□270mm	□320mm

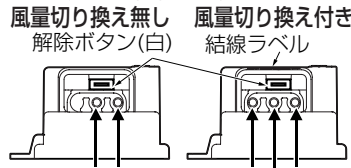
- アダプターを矢印の方向に木枠に合わせて、付属のタッピンねじ（1個）で取り付け、電源コード（市販品：VVFケーブルφ1.6またはφ2.0）およびアース線を木枠内に引き込む。
■傾かないように取り付けてください。



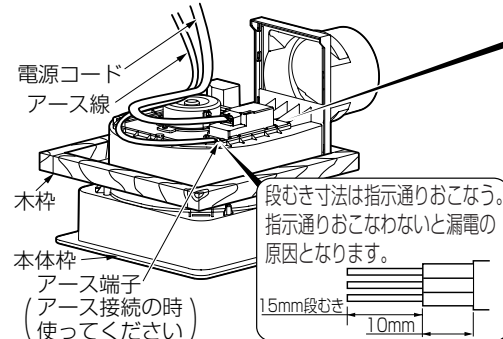
- 速結端子に電源コードの心線がとまるまで差し込み、アース線をアース端子に接続する。（結線ラベルを参照してください）

アース線と電源コードは、400mm以上たるませる。たるませないと、本体枠の取りはずしができなくなります。

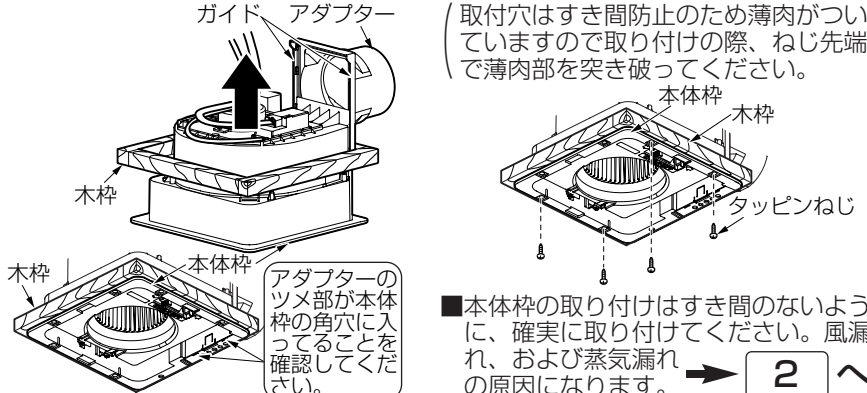
■結線ラベルに従って電源コードの心線を差し込んでください。（風量切り換え無しタイプは結線ラベルはありません。）



■結線を間違えたときは、共通解除ボタン（白）をマイナスドライバーで押しながら電源コードを引き抜き、再度正しく結線しなおしてください。



- 本体枠をアダプターのガイドに確実に引っ掛け、木枠に挿入する。
- 本体枠を付属のタッピンねじ（4個）で取り付けます。



1-b 本体枠の取り付けと電源の接続（吊りボルト利用の場合）

- 吊り金具（FY-KB061 別売品）2セットをねじ（吊り金具に付属）で取り付けます。

■吊り金具取付位置 単位：mm

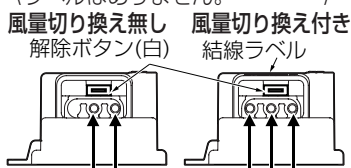
	A	B
FY-27タイプ	310 (290-334)	140
FY-32タイプ	360 (340-384)	190

（吊り金具を本体枠の角穴に差し込み、ねじ穴位置に目印をつけて、内側から吊り金具に付属のねじ先端で薄肉部を突き破って吊り金具を固定してください）

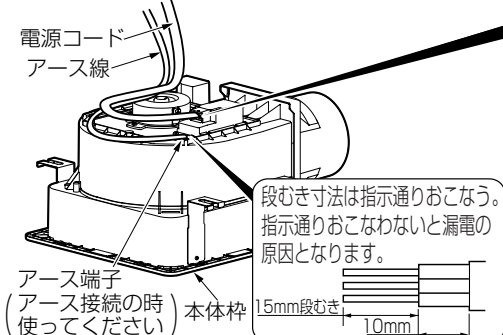
- 速結端子に電源コード（市販品：VVFケーブルφ1.6またはφ2.0）の心線がとまるまで差し込み、アース線をアース端子に接続する。（結線ラベルを参照してください）

アース線と電源コードは、400mm以上たるませる。たるませないと、本体枠の取りはずしができなくなります。

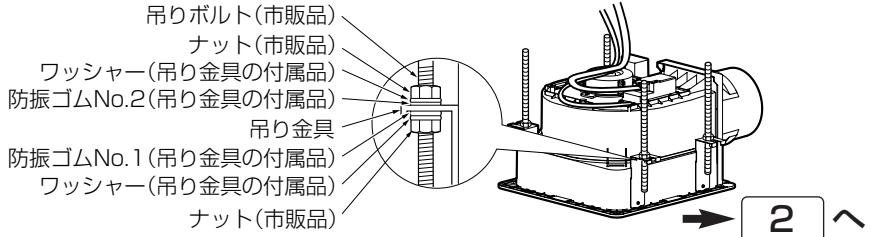
■結線ラベルに従って電源コードの心線を差し込んでください。（風量切り換え無しタイプは結線ラベルはありません。）



■結線を間違えたときは、共通解除ボタン（白）をマイナスドライバーで押しながら電源コードを引き抜き、再度正しく結線しなおしてください。



- 吊り金具を吊りボルト（M8～M10）に取り付ける。

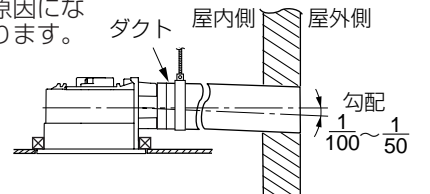
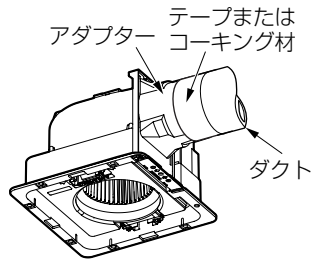


1-c 本体枠の取り付け（ユニットバス利用の場合）

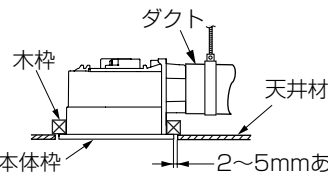
ユニットバス付属の説明書にしたがって取り付けてください。（電源の接続は「本体枠の取り付けと電源の接続（野縁利用の場合）」を参考にしてください。）

2 ダクトの接続と天井材の貼り付け

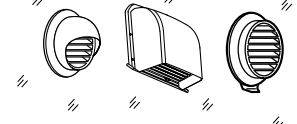
- ダクトをアダプターに差し込み、テープまたはコーキング材で確実に密封する。
■風漏れや水漏れの原因になります。■ダクトは本体枠に力がかからないように、天井より吊り下げてください。
■ダクトは必ず屋外側に下り勾配を設けてください。雨水の浸入や結露水の逆流の原因になります。



- 天井材を本体枠と2～5mmのすき間を設けて貼り付ける。
すき間がないと製品のメンテナンスができません。



- 外壁面には、パイプフード（別売品）またはベントキャップ（別売品）を取り付ける。

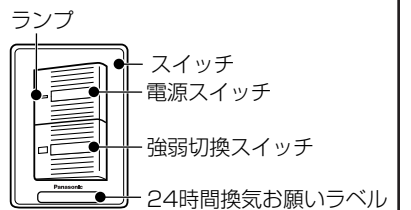


■パイプフードまたはベントキャップの施工方法は、それぞれの工事説明書をお読みください。

3 スイッチ（別売品）の接続

スイッチは換気扇本体が確認できる位置に設置してください。

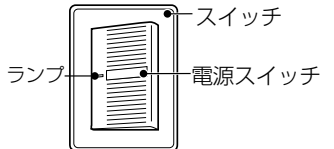
- 結線図にしたがって正しく結線する。（スイッチへの接続方法は、スイッチに付属の工事説明書をお読みください。）
- 換気扇を常時換気で使用する場合は、スイッチに付属の「24時間換気お願いラベル」をスイッチまたはスイッチの近くに貼る。（FY-SV06W、FY-SV11Wの場合）



4 試運転とルーバーの取り付け

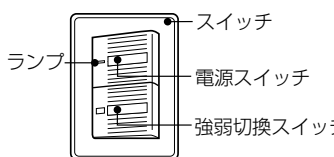
- 結線や取り付けに異常がないか確認する。
- スイッチを操作して換気扇の動作を確認する。

・風量切り換え無しタイプの場合



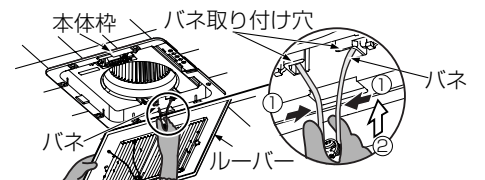
	電源スイッチ
換気するとき（自動運転）	入（ランプ赤色点灯※）
停止するとき	切（ランプ緑色点灯）

・風量切り換え付きタイプの場合



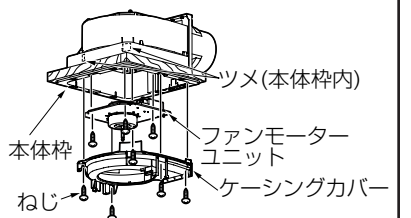
	電源スイッチ	強弱切替スイッチ
換気量を多くするとき	入	強
通常の換気するとき	（ランプ赤色点灯）	弱
停止するとき	切（ランプ緑色点灯）	

- ルーバーのバネをつまんで、バネ取り付け穴に差し込んで固定する。



ご参考（ファンモーターユニットのはずしかた）

- ルーバー、オリフィス、羽根をはずす。（取扱説明書参照）
- ケーシングカバーのねじ（4個（27タイプは3個））をはずし、ツメ2か所（27タイプは3か所）を押さえながらケーシングカバーをまっすぐ下ろす。
- ファンモーターユニットのねじ（4個）をはずし、ファンモーターユニットを下ろす。
- 組み立ては取りはずし逆の順序で確実に固定してください。



パナソニック株式会社

パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字中下田4017番 TEL(0568)81-1511

©Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2009

27C7Z4010C-P0309-3012